

花巻市からのお知らせです

★不妊治療支援事業

“ふたりの妊活”を応援します

●花巻市では、不妊治療を受けた夫婦の経済的な負担を軽減するため、令和6年4月1日以降に治療が終了した方の治療費の一部を助成します。

対象者

- ・不妊治療を受けている期間に花巻市に住民登録をしている夫婦（事実婚を含む・夫婦のいずれか一方が住民登録をしている場合も可）
- ・生殖補助医療については、治療を始めた日の妻の年齢が43歳未満であること
- ・医師から「花巻市不妊治療（一般不妊治療・生殖補助医療）支援事業医療機関受診等証明書」が発行された夫婦

対象治療

- ・医師が必要と認めた、一般不妊治療、生殖補助医療、男性不妊治療（医師から不妊治療に必要であると診断された検査費用や保険適用外の治療も可）

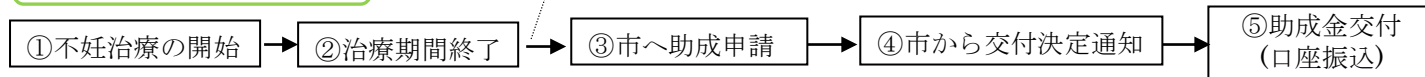
助成の額・助成回数等

年齢の要件	年齢の要件	助成回数	助成額
一般不妊治療	制限なし	1年度1回	1回(12か月間の治療期間)の申請につき上限10万円
生殖補助医療 (男性不妊治療)	妻43歳未満	妻40歳未満…1子につき6回まで 妻43歳未満…1子につき3回まで	・生殖補助医療 1回の申請につき上限10万円 ・男性不妊治療 1回の申請につき上限5万円

※妻の年齢は、治療を始めた日時点の年齢による

申請から交付までの流れ

申請は、治療期間が終了してから6か月を経過する月の末日



- ①「限度額適用認定証」（生殖補助医療を受ける場合）と加入医療保険の情報が確認できるものを医療機関に提示して受診する。
- ②治療期間終了後、受診した医療機関に「花巻市不妊治療（一般不妊治療・生殖補助医療）支援事業医療機関受診等証明書」の記入を依頼して、発行してもらう。
- ③次の書類を添えて申請手続きをする。（市の窓口で「助成金交付申請書兼請求書」の記入が必要）
 - ・医師が発行した「花巻市不妊治療（一般不妊治療・生殖補助医療）支援事業医療機関受診等証明書」
 - ・医療機関の発行した不妊治療費がわかる領収書及び明細書の写し
 - ・夫婦の保険情報が確認できるもの・申請者名義の預金通帳等（口座番号がわかるもの）
 - ・保険者より交付される限度額適用認定証（保険適用による体外受精・顕微授精の場合は「妻」、男性不妊治療の場合は「夫」）、不妊治療費に対する高額療養費の支給額がわかる書類の写し【保険者からの高額療養費の支給に該当する方のみ】
- ④審査後、市から交付決定（却下）通知書が届く。
- ⑤市から交付決定通知書が届いた場合は、後日、助成金が申請者の口座に入金される。

申請・問い合わせ先

花巻市健康福祉部 国保医療課（花巻市役所本庁 1階⑤番窓口）
電話 0198-41-3584（直通）

